

みんなの要求みんなで実現！ 広げよう共同の輪！

# 大阪春闘共闘ニューズ

No.48 2010年6月26日

〒530-0034  
大阪市北区錦町2-2  
大阪労連気付  
TEL (06) 6353-6421

## 広がった元気と共感 郵政大阪キャラバン

大阪のキャラバンは6月9日からスタートし、奈良県（23日）を含み、25日までの予定30局を超す主要局への宣伝行動を終了しました。「ご苦労さん」とビラを取りに来る社員や「どこやねん！」の問いかけに「郵産労です」と答えると「そうか」とビラを受け取る社員、局所ごとに、労働者の雰囲気は異なり、人柄らしき局柄が見え隠れします。

地域労連の協力も、22日中央集会に向けた正社員化署名では、非正規を多く抱える生協を中心に千五百筆を超す署名が寄せられ、郵便局前宣伝行動にも参加して正社員化の闘いの輪が大きく広がり、正規雇用が当たり前の社会に向けた、大きな第一歩となることへの確信を得ることができたと感じました。22日中央集会には、100名を超す郵政労働者が参加、22000筆を超す署名をもって要請行動が行われたとの報告がありました。



地域労連からの参加者は、「住民にもっと知らさなあかん」と通行人にチラシを配布し、通行人も横断幕を見ながらチラシを手に取り読むという光景が印象的だったり、支店長の罵声、ビラ配布に神経質な管理職の姿があったり、地域からの参加者に「敷地に入ったらあかん！」と郵便局の常識・世間の非常識、これが郵便局の管理者か！？参加者は、「入局する社員の活気が感じられん、のものよう分かる。」との声もあがり、郵便局の実態を知ってもらうのにも大きな意義があるキャラバンでもありました。

職場から地域へ、世論を見方に、目に見え、声を出して要求の実現を目指した取り組みでもあり、郵政民営化法案可決から5年間の草の根のたたかい、政権交代を足がかりに大きく動き出した非正規労働者の均等処遇と正社員化は、連合JP（日本郵政）労組近畿委員長の「亀井大臣の正社員化発言は、経営感覚がない」の批判的な姿勢をも無力にする、政治変革の力を示した一面もあり、直面する参議院を勝利する大きな意義を含んでいるものだと感じています。

大阪労連、地域労連の方々のご理解とご支援にお礼申し上げます。

郵産労大阪事務局長 森田

### 派遣法のマニフェスト調べました。参議員選挙特集①

- 民主党・・・2割以下しか救えない「改正」案。
- 自民党・・・「改正」の必要なし。派遣労働者を活用する。
- 公明党・・・言及なし。
- 共産党・・・労働者保護に抜本改正。
- 社民党・・・民主党と同じく、「改正」案を支持。
- みんなの党・・・派遣労働の規制反対。